

学習塾と連携した オンデマンド動画の配信

～いつでも どこでも 誰でも 何度でも学べる環境～

1 はじめに

岩見沢市は、北海道の中央部に位置し、札幌市からJRで約30分、新千歳空港からも約60分とアクセスが良いまちです。また、広大な田園風景が広がる農業の盛んな地域であり、豊かな自然に恵まれています。水稻や小麦、たまねぎ、白菜などが主要な農産物です。四季折々の美しい景観を楽しめるほか、いわみざわ公園や北海道グリーンランドなどのレジャースポットも豊富です。

当市教育委員会が所管している義務教育段階における学校は、小学校が13校、中学校が8校、義務教育学校が1校です。このうち、21校が文部科学省の「授業時数特例校制度」の指定を受け、1校が文部科学省の「研究開発学校」の指定を受けており、市全体で次の時代を見据えた教育活動を推進しております。

令和8年度からは、「キミがHERO」というスローガンを掲げ、子供・教職員・地域住民・学校等、すべての人がHEROとなるための取組を推進しております。



その中から本稿では、「学習塾と連携したオンデマンド動画配信による教科や英検の学習の提供」について、ご紹介します。

2 学習塾と連携した オンデマンド動画配信

(1) 事業の目的

事業の目的は、2つあります。1つ目は、学校外での学びの機会が、家庭の経済的・地理的な要因により制限されることなく、学びたいと思っている生徒の学習を支援することです。

2つ目は、生徒の学力の向上は、学校だけで育むのではなく、地域と連携し、社会総がかりで子供の成長を支える地域づくりを構築することです。

そこで、学習塾の進学会のご支援を受け、中学生の学びを支援していただく体制を構築しました。

本事業は、平成28年度から開始し、その都度、以下のとおり事業を改善してきました。

	形態	学習内容
H28年度	集合※1	・2教科(数学・英語)
R2年度		
R4年度	集合 オンデマンド※2	・2教科(数学・英語) ・英検対策(3,4級※3)
R5年度	オンデマンド	・5教科(毎月配信) ・英検対策(3,4級)
R6年度		・5教科(夏・冬期講習会、低学年復習講座※4) ・英検対策(3,4級)

※1 集合形態時は、市内にスクールバスを運行し、学校から会場まで受講生徒を無料で送迎。

※2 オンデマンド配信により定員を撤廃。

※3 筆記試験対策のみ。

※4 中3生のみ対象。

(2) 事業の5つのメリット

- ① いつでも どこでも 何度でも、自分のペースに合わせて学習ができる。
- ② 低学年の学習内容も復習でき、学び直しや受験勉強に生かすことができる。
- ③ 長期入院や感染症等で、学校に登校できなくても学習の機会が得られる。
- ④ 近くに学習塾がなくても、塾の授業を受けることができる。
- ⑤ 保護者の費用負担がない（英検対策のみテキスト代がかかります）。

(3) 運営委員会の開催

本事業の効果的な取組を促進するため、年2回、各校の担当者と教育委員会担当者が参加する運営委員会を開催しています。

当教育委員会からの説明に終始することなく、テーマに基づく協議や自校の周知・取組に関する好事例を共有するなど、本事業がより効果的なものになるような場面を設けています。

授業者：北大学力増進会の講師

内 容：夏期講習、冬期講習、低学年復習講座
英検対策

費 用：無料（英検対策のみテキスト代）

長期休業中に配信される動画では、前学期までの学習の振り返りに活用しています。対面による講習会では、部活動や家庭の都合等で受講できないこともありますが、オンデマンド配信にすることで、自分の都合に合った時間帯に、何度も繰り返し学習することが可能となり、学び直しの時間として有効であると捉えています。また、長期休業中の学校の教室を自習室として開放し、仲間と共に家庭よりも緊張感ある教室で学ぶことも可能にしています。

3年生のみを対象とした低学年復習講座では、授業での活用も行われております。広い範囲の中から、自分が苦手とする教科・単元を決め、その範囲を視聴するなど、個に応じた学びにつなげることができるとともに、家庭学習にも役立てていました。

動画内の講師からは、学校の教科担任とは別の切り口で教えてくれることもあり、子供たちにとっては、新たな視点で学びを深めることができていました。

3 令和7年度の取組

対 象：岩見沢市内の中学生（希望制）

※人数制限はありません。

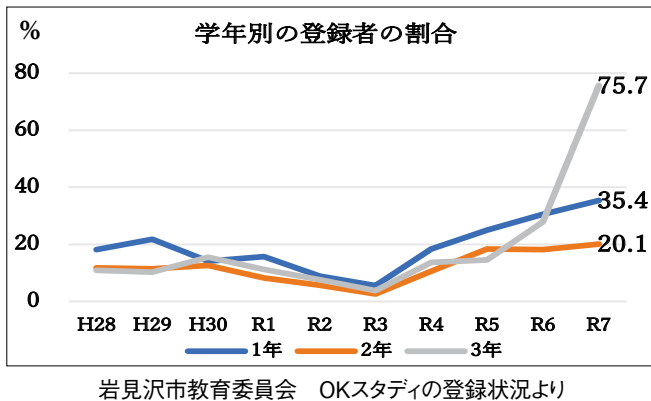
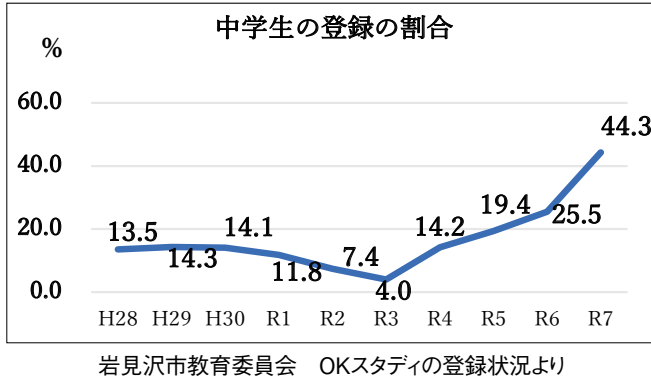


4 令和7年度の成果

令和7年度の登録人数は752人（市内中学生の44.3%）となり、過去最多となりました。

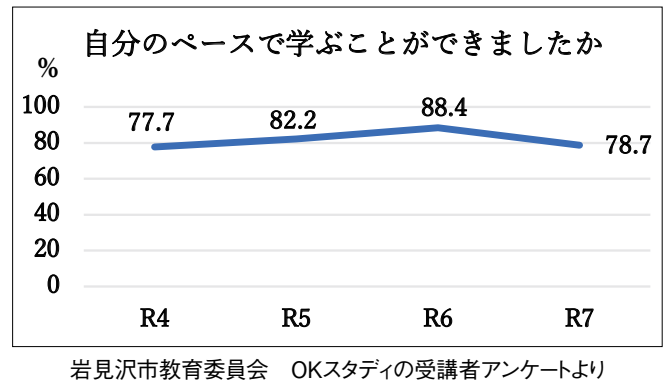
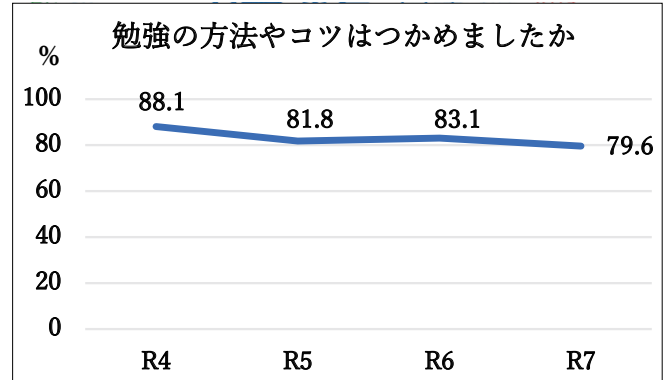
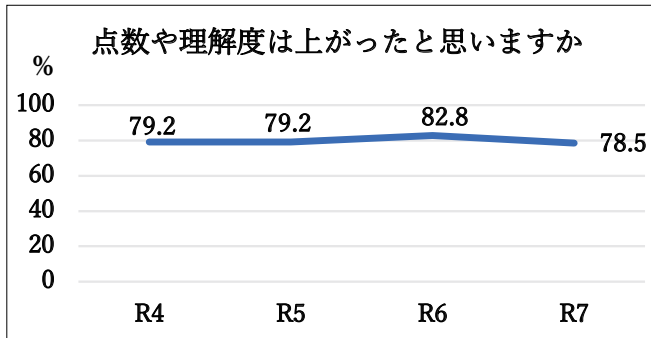
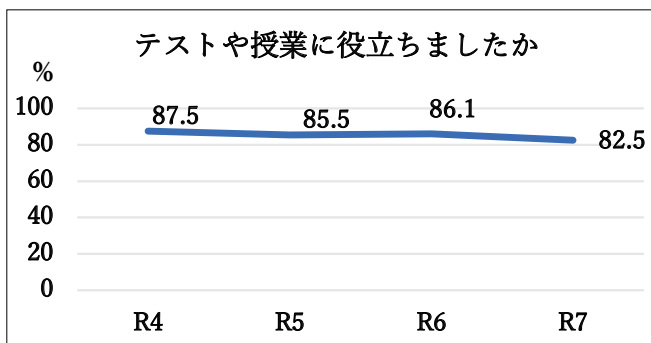
特に、令和7年度は、中3生を対象とした低学年復習講座を開設したことが、中3生のニーズと合致し、大幅に登録率が上がったと考えております。

なお、752人の登録のうち、37人が不登校、校内教育支援センター、市の登校支援室を利用している生徒であり、学校や教室に入ることができない生徒への学習支援につながることができました。



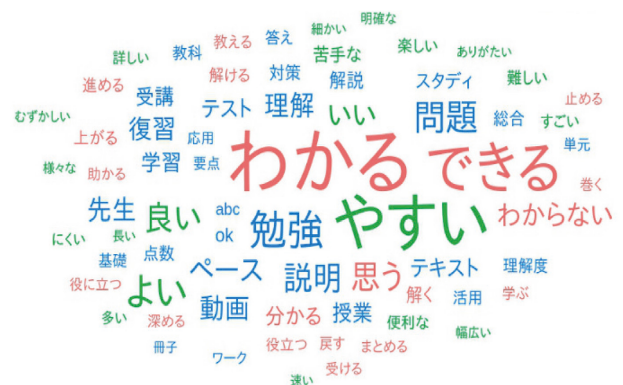
受講した生徒を対象に毎年アンケートをとっております。経年変化を見ていく中で、毎年、高い評価を得ていると捉えております。

<受講者アンケートの抜粋>



特に、個別最適な学びの充実度合いを測る、「自分のペースで学ぶことができましたか」の質問において、毎年、80%前後の子供が肯定的な回答をしているところは、大きな成果と捉えております。

また、自由記述欄の文章を分析すると、「わかる」「できる」といったワードが多く記載されていることがわかりました。



岩見沢市教育委員会 OKスタディの登録者アンケートより

令和7年度は、受講生徒の保護者にもアンケートを実施いたしました。

＜受講者の保護者アンケートの抜粋＞

Q 本事業を申し込んだ経緯は何ですか。(複数回答)

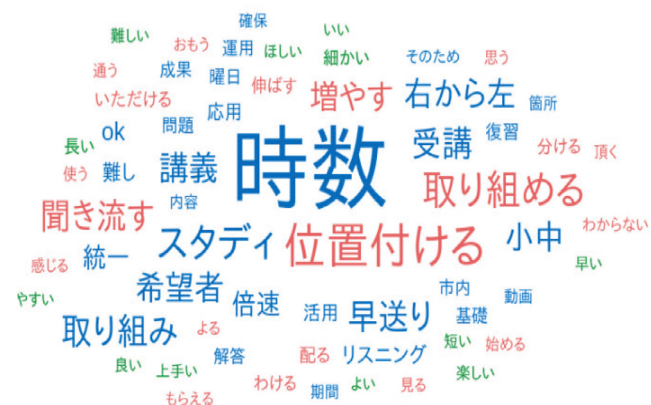
- ・ 無料だったから 84.9%
- ・ 学習習慣を身に付けてほしかったから 40.3%
- ・ 受験勉強に生かしてほしかったから 33.6%
- ・ お子さんのペースで学べる動画教材が
ほしかったから 26.1%
- ・ 近くに学習塾がなかったから 9.2%

Q 本事業でどのような効果がありましたか。(複数回答)

- ・自分のペースで学ぶことができていた …… 27.7%
- ・学習時間が長くなった …………… 15.1%
- ・勉強の方法やコツをつかんでいた …………… 15.1%
- ・テストの点数が上がった …………… 11.8%
- ・学習習慣が身に付いた …………… 10.9%

岩見沢市教育委員会 OK スタディの受講者の保護者のアンケートより

あわせて、「今後のより良い活用に向けて」ご意見を分析すると、「時数」「位置づける」というワードが多く記載されていました。

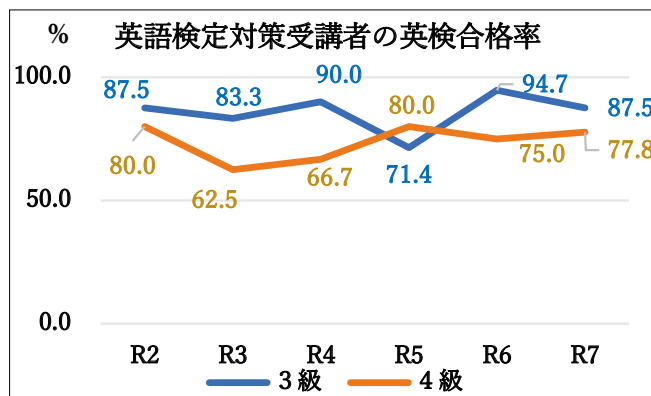


岩見沢市教育委員会 OKスタディの受講者の保護者のアンケートより

本市は、市内全小・中・義務教育学校で文部科学省の「授業時数特例校制度」及び「研究開発学校」の指定を受けており、「上乗せした教科や生み出された時間を活用して本事業を教育課程に位置付けるとよい」というお声を多数いただきました。こういったお声を受

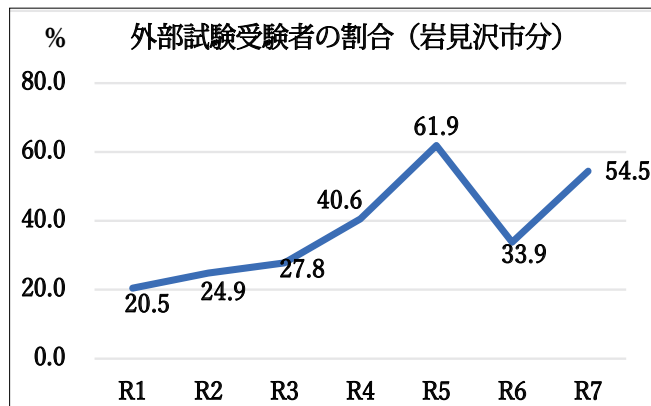
けて、令和 8 年度は、授業での活用を進めていく予定です。

その他の成果としては、英検講座を受講したすべての生徒が英検を受験したわけではありませんが、受講者の合格率は高い割合を維持しております。



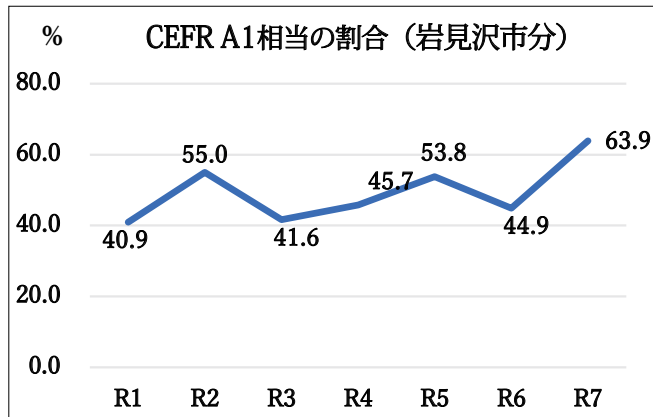
岩見沢市教育委員会 OKスタディの受講者の成果より

また、本事業が一助となり、英語教育実施状況調査（文科省）において「外部試験受講者の割合」が増加傾向にあります。



文部科学省 英語教育実施状況調査より抜粋

さらに、CEFR A1 レベル相当以上を取得または有すると思われる生徒の割合も上昇傾向にあり、文部科学省の第4期教育振興基本計画 (R5 ～ R9) では、「中学校卒業段階で CEFR A1 レベル相当以上を達成した中学生の割合が 6 割以上を目標」と示されておりますが、本市ではそれを令和 7 年度に達成することができました。



文部科学省 英語教育実施状況調査より抜粋

5 おわりに

家庭における経済格差や地域格差が学力差につながってはいけないと考えています。また、すべての子供たちが、学校以外の場所においても自分のペースで専門的な指導を受ける環境を整えることが大切です。そういった思いを持ち、これからも本市は、社会総がかりで子供を支援してまいります。

https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/soshiki/shidoshitsu/gakko_kyoiku/1/14799.html